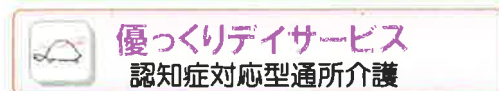
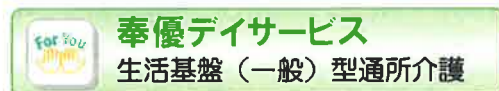




第9号



2015年8月15日
発行



介護キャリア段位制度 アセッサーについて

介護キャリア段位制度とは、食事介助、排泄介助等の基本介助技術をはじめとし、地域包括ケアシステムへの取り組み、リーダーシップなど、介護職員の「できる（実践的スキル）」を評価者（アセッサー）が客観的な評価基準を用いて評価し、その結果に基づいて、レベル設定する制度です。

また、「評価者（アセッサー）」とは事業所・施設内において介護職員のキャリア・アップを推進・支援していく役割を担う人材をいいます。アセッサーは介護職の管理的立場の人であり被評価者である介護職の「できる（実践的スキル）」の度合いを評価（アセスメント）すると共に、職場における被評価者のスキルアップの為に具体的な方策を評価者と一緒に検討を行い、スキルアップの支援（OJT）を行なう役割があります。「評価者（アセッサー）講習」では介護事業所におけるリーダー層・指導者の方向けに、どのように評価を行い、いかにして人材育成を行なっていくかを学んで頂きます。



アセッサー取得者、鈴木職員から！（池尻デイ）

介護現場で「一生懸命」働いていても、なかなか外部の方にはわかりづらいものです。アセッサーは抽象的な「一生懸命」を第三者の方にもわかりやすく仕事内容や対応方法、技術を表現する役割を持っています。そしてその内容によってレベル段階をもうけています。現場で働く職員にとっては改めてOJTを行うことにもなり、自分も振り返る機会となります。私たちが目指す、「ご利用者様にもご家族様にも安心して通っていただけるデイ」にそして職員は自信と向上心を持って仕事に取り組める職場づくりに大いに役立てたいと思います。これからもアセッサーに取り組んでいきたいと思っています。



現在、通所事業部では各事業所ごとにアセッサー講習に参加し、人材育成に積極的に取り組んでおります。

奉優会では・・・なんと！

東京都68名中、2名が奉優会職員！
全国のデイ75名中、2名が奉優会職員！となっています。

マイホームはるみ 7/1 事業運営開始しました

7月1日より中央区立高齢者在宅サービスセンターマイホームはるみの事業運営をさせていただくことになりました。

マイホームはるみは1991年(平成3年)に中央区初の特別養護老人ホームとして開所し、今年で創立24年になります。奉優会が運営する特別養護老人ホームとデイサービス事業のほか、区立の「晴海中学校」「晴海保育園」が併設されている複合施設です。地域とのつながりも深く、町会のお祭りやボランティアさんの受け入れ等非常に活発に行っています。

デイサービスの入浴は一日約30名様にご利用いただいています。また、リハビリのご要望も多く、理学療法士、作業療法士の専門職を配置し個別の訓練を行っています。

《施設概要》

●定員 通所介護(ひまわり)40名

※日曜は20名

認知症対応型通所介護(のぞみ)12名

●営業時間 8:30～18:00

●TEL 03-3531-7635

●営業日 月曜日～日曜日(年末年始のみ休み)

●住所 中央区晴海1-5-1 ※月島駅徒歩6分



日常の様子（開所式や初日の風景）

社会福祉法人奉優会としての運営初日である7月1日は、当法人理事長である香取眞恵子からご利用者の皆様へご挨拶をさせていただきました。

ご利用者の皆様が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、精一杯努力して運営させていただく旨お伝えいたしました。



プログラムは多岐にわたります。

ボランティアさんのご指導による大正琴やフラワーアレンジメント、書道、踊りなどのほか、外出や手工芸など多様な趣味活動を展開しています。

年間行事では、外出も予定しています。介護保険事業のほかにも、地域の元気高齢者向けプログラムも実施しており、介護予防事業の「はつらつ健康教室」や、地域交流事業の「はるみサポーターズクラブ」も実施しており、社会貢献活動も積極的に行っています。

オレンジカフェ（喜多見）

地域の方々に優つくり村を知って頂き、認知症の理解を深めて頂くのを目的に、利用者様が作ったお菓子と飲み物をお客様に提供します。もちろんウェイトレスや洗い物なども役割分担し、皆さんに活躍して頂いています。今までは小規模とグループホームのみの開催でしたが、今年度からデイも参加し活動します。

オレンジカフェ当日の様子

デイサービスは杏仁豆腐を作りました。当日は天気も良く、ポスティングの効果もあり、近隣の住人の方や田道デイサービスからも遊びに来て下さり、20名近く来店となりました。

まだまだ始めたばかりで課題は多いですが、少しずつ地域に溶け込めたらと思います



理学療法士（PT）・言語聴覚士（ST）紹介

PTとは、怪我や病気などで身体に障害のある人に対し、基本動作能力（起きる、立つ、歩くなど）の維持・向上を目的に、その方に合った運動処方や治療を行い、自立した日常生活が送れるよう支援するリハビリテーションを行なっています。STとは失語症に対する訓練や摂食嚥下機能の低下へのアプローチなど日々の動作確認を個別に記録し、定期的に自宅訪問を実施しアセスメントを取り在宅生活での維持向上に努めています。



リハビリ（機能訓練）は毎日が真剣勝負！
その方のお身体の状況に合わせ、適切な運動処方や治療を行い、日常生活でお困りのことを一緒に解決していきます。ご利用者様・ご家族様の笑顔を見ることが、私の喜びです。

（弥生デイ PT 大野）



板橋・杉並エリア4事業所の認知症対応型デイサービスのご利用者様に関わらせて頂いております。

利用者の方の認知、言語、コミュニケーション、摂食嚥下などの状態を把握し、少しでも安全に穏やかに楽しく過ごす事を目指して関わっています。自宅訪問や連絡帳への記入などをし自宅での様子やご家族の気持ちも捉えられる様に勤めています。

（仲町デイ ST 谷口）

新卒インタビュー

平成27年度、奉優会では多数の新入職員が採用となり、その内3人が通所事業部へ配属となりました。元気いっぱい若さ溢れる3人を今後しっかりと育成し法人を背負って貰うべく各事業所でもフォロー体制を万全に整えて行きますので皆様、新入社員3名をどうぞ宜しくお願い致します。

フォーユーデイサービス淡路に配属になりました「井上 駿」です。新卒のフレッシュで元気な姿を見せられるように頑張ります！これからよろしくお願いいたします。



初めまして！奉優デイ霧が丘の「國分康太」と申します！自分の特徴は明るい性格なので利用者様を笑顔にしていけるような職員になっていけるようがんばります。どうぞよろしくお願い致します！

はじめまして、「都野信之助」と申します。武蔵野東学園を卒業して今年の4月から奉優会のデイホーム宮前ふれあいの家に入社しました。これから一生懸命働きますので宜しくお願い致します。



新聞後記

通所事業部では事業拡大と共に地域交流や人材育成に積極的に取り組んでいます。今年度、介護保険法改正がありましたが、利用者様への質の良いサービス提供は今までと変わらず、更に質の向上を目指して参りたいと思っております。

次回の「優とぴあ」では法人あげての「事例研究発表会」の様子や各事業所での取り組みなどを掲載しようと考えておりますので次回号もお楽しみにして下さい。